

OKAYAMA UNIVERSITY SCIENTIFIC ACHIEVEMENT REPOSITORY

OKAYAMA UNIV.

学術論文 ご登録ください

岡山大学学術成果リポジトリ

● Google や CiNii、
国立国会図書館サーチからも
検索・アクセスが可能!!

● 教育研究成果を世界へ発信する

岡山大学学術成果リポジトリ (OUSAR) では、
岡山大学の構成員による学術論文等の教育
研究成果を電子的に保存し、インターネット
上に無償で公開しています。

● 登録するメリット

- 論文が WEB 上で無料公開
- 永続的にデジタル保存
- 新たな読者層の獲得
- 論文へのアクセス数が増加
- 本学の活動実績公表や知名度向上に寄与
- 地域・社会・国際貢献の推進

● 博士学位論文・学内プロジェクトの登録が義務化になりました!

URL : <http://ousar.lib.okayama-u.ac.jp/>

岡山大学学術成果リポジトリ(OUSAR)への登録方法

1 論文等を送付

送付先 附属図書館基盤グループ メール libcat@adm.okayama-u.ac.jp

送付物 ・資料(紙媒体)もしくは電子ファイル(メール添付や電子媒体)
・登録を希望する論文等の情報
タイトル、著者名、掲載誌名、巻、号、出版社名、DOIなど

※学術雑誌掲載論文の場合は、出版社レイアウトのものではなく、著者最終原稿をご送付ください。
※直接図書館にご連絡・ご送付いただく以外に、「岡山大学研究者総覧」(大学情報データベース)への入力の際に、リポジトリへの登録希望、電子ファイルの送付を行っていただくことも可能です。

登録対象資料

岡山大学在籍中の教育研究成果物が対象です。

- 図書・雑誌掲載論文
- 学内紀要掲載論文
- 博士課程学位論文
- 科学研究費研究報告書
- リサーチペーパー
- 会議録 など

2 図書館で代行登録

著作権を確認の上、代行登録し、登録完了のご連絡をいたします。

学内プロジェクト成果物・博士学位論文の登録が義務化されました!

大学での教育研究成果を積極的に公開することにより、社会に貢献し、説明責任を果たしていくため、平成23年度より学内プロジェクトの研究成果物ならびに学位論文(博士)のリポジトリ登録が原則義務化されています。
→詳しくは <http://ousar.lib.okayama-u.ac.jp/html/mandate/> をご覧ください。

リポジトリ登録と著作権 Q&A

Q1 リポジトリに登録する際、著作権は譲渡されるのですか?

A1 著作権は譲渡されません。登録・複製・公開について許諾をいただきます。

Q2 共著者がいる場合や、著作権が出版社側にある場合はどうしたらよいですか?

A2 共著者がいる場合は、その方の許諾をおとりください。出版社への許諾確認は図書館で代行いたします。なお、権利関係が不明な場合も図書館で確認いたします。

Q3 出版社刊行雑誌の掲載論文についてもリポジトリに登録できますか?

A3 出版社刊行雑誌の掲載論文の場合、出版社側に著作権が委譲されている場合がほとんどですが、最近では著者最終原稿であればリポジトリ登録を認める傾向にあります。

Q4 著者最終原稿とは何ですか?

A4 出版社がレイアウトした PDF ではなく、著者本人が MS-Word や TeX を使って作成した最終原稿を示します。
右図 A が著者最終原稿です。

